

07 sakuya

少徳 敬雄

Yukio Shohtoku

英語科

1963年卒

咲耶会会長

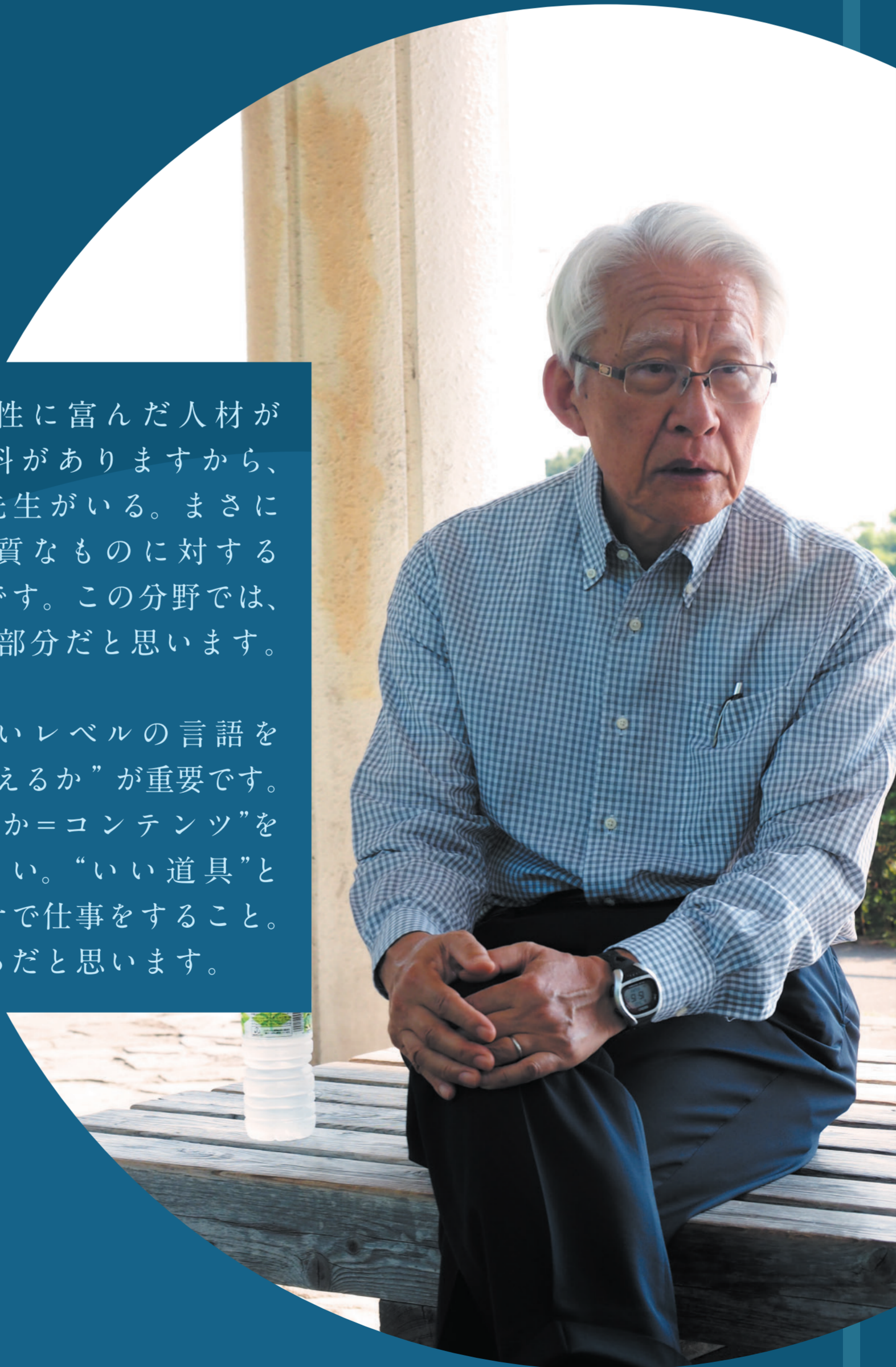
時代を超えて
外国語学部を語る

外国語学部は、多様性を体現したような組織。
異質なものに対する受容性があることは、
大きな強みです。

外国語学部というのは、非常に多様性に富んだ人材が集まっている学部です。いろんな語科がありますから、学部内でもいろんな人材、いろんな先生がいる。まさに多様性を体現したような組織で、異質なものに対する受容性がある人材が多い。これは強みです。この分野では、他の学部に大いに差をつけて先んじている部分だと思います。

言語はあくまでも道具（ツール）。高いレベルの言語を身に付けて、そのツールを使って“何を伝えるか”が重要です。ぜひ、学びを発展させて“何を伝えるか=コンテンツ”を見つけ、そのレベルを高めてください。“いい道具”と“レベルの高いコンテンツ”の組み合わせで仕事をする。これが外国語学部卒業生の目指すところだと思います。

続きはWEB「外語マガジン『sakuya』」で。



卒業生の
インタビュー
毎月更新



sakuyakai.net/magazine

外語の先輩に、会おう

咲 耶 会

(大阪大学外国語学部・大阪外国語大学 同窓会)